

今週のまくはり小 No.30

令和6年2月20日(火)

【2月14日(水) 計画委員会によるクイズ大会】

計画委員会の子どもたちが、1月から準備を行い、水曜日のロング昼休みを使って、校庭で〇×クイズ大会を開きました。

第1問 校庭にあるタイヤの遊具は8個である。〇か×か 正解は7個です。

〇×クイズなので、年齢を問わずに誰もが楽しめる内容でした。主催した計画委員会の6年生は、「たくさんみんなが参加してくれて、楽しくできたので準備してよかったです。」と感想を話していました。自分たちで考え実行に移した経験が自信となり、さらに今後の学校生活につなげてほしいと考えます。参加していた中学年や低学年の子どもたちが、「自分たちも高学年になったら、クイズ大会を運営してみたいな」と思っていたら嬉しいです。

【千葉市総合展覧会】

第66回千葉市小・中・特別支援学校児童生徒作品総合展覧会が1月末に開催され、図画工作科・家庭科・書写・特別支援部門に出品した作品を校内に掲示しました。作品の前を通るたびに足を止めて作品を眺める子どもたちの様子が見られます。

素敵な作品に囲まれていると、子どもたちの気持ちも豊かになります。各教室の前に掲示している硬筆の丁寧な文字や書き初めの力強く美しい毛筆も素晴らしいです。

先日の学習参観の際に、学校評議員の皆様から子どもたちの書写の作品に対してお褒めの言葉をいただきました。



【4年生 社会科 石川倉次先生についての学習を終えて】

学習を終えた子どもの感想

「今では、点字の本や点字カバーなど便利なものがあるが、それも石川倉次先生の活動のおかげです。目の不自由な人たちがとてもくらしやすくなったと思いました。」

学習を終えて、子どもたちの心に幕張小学校の初代校長である石川倉次先生が身近な存在として残り、先生の功績を語り継ぐことができるとともに母校を大切に思える人に成長してほしいと願います。

【6年生 卒業制作 陶芸】

色付けと仕上げ塗が施されたマグカップや湯のみが学校に戻ってきました。手にするとなかなかの重量感があり立派に完成しました。

先日の学習参観では自分の好きだった幕張小について発表しました。校庭、保健室、など自分のいろいろな思いが詰まっている場所について自分の言葉で上手に発表する姿に成長を感じました。

